(令和5) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(伏見板橋) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的な生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登館時の出欠確認 ・入学時集団下館引率 ・下館指導 ・手洗いと消毒の徹底 ・休息や水分補給の声掛け ・連絡帳の活用と習慣付け ・整理整頓の習慣付け ・宿題の習慣付け ・挨拶 ・当番活動 ・物の使い方と後片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月中旬まで1年生を小学校まで迎えに行く。事前に協議の時間を取り、小学校と連絡を取り、情報交換もできた。町別集会での間違いもなかった。寄り道や集団を外れる子どもへ注意喚起。子どもを取り巻く事件があれば伝える。 ・感染症予防の為、登館したらまず手洗い・アルコール消毒の習慣付けができた。年間を通して声掛けをして継続できた。 ・熱中症予防の為、夏場は特にこまめに水分補給の声掛けを行った。館でもお茶を準備し、脱水症状等を回避した。 ・夏休み期間に低学年は昼寝の時間を実施し、熱中症などを回避できた。 ・毎日の提出を促す為、月の最終日には忘れず提出した日数に対してご褒美シールを貼り、提出の意識を持たせた。 ・1年生は特に毎日の声かけにより、ロッカーへ荷物の入れ方を習慣付ける。トイレのスリッパ、おもちゃ等の片付けの指導も行い、自主的に行う姿も見られる。 ・特に1年生は宿題を終えた子をチェックし、子どもたちの様子に合わせおやつや時間の時間変更をし、静かに取り組めるようにした ・2年生以上は自主性に任せるも、習慣付いている子がほとんどである。 ・課題として、学校で理解できないことを学童クラブのやり方で教えていいのか、職員も悩む。 ・登館時の「ただいま」と「さようなら」や、おやつ時の「いただきます」と「ごちそうさま」などの挨拶が、きちんと身に付いている。 ・当番同士で声を掛け合い、おやつや帰りの会、小学校長期休業中には朝の会も子どもたちだけで行う。異年齢集団ならではの関わりが見られた。 ・使っていた物の片付けを終わらせ次の行動に移すという決まりを守ることができている。只、5時以降のお迎えの児童が片付けないままという課題がある。(一緒に遊んでいた子どもまかせ)雑な扱いによる破損が時々あるため、丁寧に使うことを意識させることが課題。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつを提供 ・公共交通機関の利用 ・親子デイキャンプ ・読み聞かせ ・工作デー(なかよしマーケット商品作り) ・お楽しみ会 ・誕生日会 ・けん玉検定 ・エコの日 ・入会式 ・ちびっこ夏まつり ・伏見子どもまつり ・なかよしマーケット ・避難訓練 ・全員写真 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい時間の提供として役割を持つ。夕食まで間が空く児童もいる為、補食の意味も込めて提供する。素材を活かした物も提供するが、好き嫌いで残す児童が多いことが課題。また、学童休みの子に対しても確認の意味も込めて、おやつを取りに来る週間を付け、休み連絡の行き違い防止としても役割を持つ。 ・伏見子どもまつり・なかよしマーケットにて、コロナが5類になって久しぶりに公共交通期間の利用をする。 ・職員も未経験者が多いので『館外保育』のマニュアルにて、安全確認の研修を事前に行う。 ・コロナが5類となり、4年ぶりに親子デイキャンプで七谷川キャンプ場に出かける。募集して数日で定員となり大型バス2台で出かける。川あそびや、すいかわりなど 日常で経験できない体験をする事が出来た。 ・1年生が入会の春休みに館長が毎年恒例の『いやいやえん』の読み聞かせをしている。1年生は長編だが、続きを楽しみにしている。夏休みの午睡前に、職員が順番に読み聞かせをしている。職員のお勧めの本がそれぞれ違っておもしろい。 ・毎年恒例ハロウィン行事の前に『オズの魔法使い』の紙芝居をしている。物語の中からハロウィンの時に魔女がクイズをだす。子どもたちは、物語をよく聞いていて、ほとんど正解である。 ・なかよしマーケットの商品作りを兼ねて、夏休み期間中、工作の日を設けた。 ・春の遠足に恒例行事を行うのを、今年度は、職員体制が大幅に変わった為、安全性の為、お楽しみ会とする。 ・毎月の定例行事。同じ部屋で過ごすクラスは合同で実施。誕生日会中に、コロナ禍でできるみんなあそびを行う。普段一緒に遊ばない子同士の楽しみの共有にも繋がった。 ・けん玉の得意な職員の退職により、けん玉ブームが下火になりつつある。 ・毎月、職員で空調フィルター清掃を実施。子どもたちにはごみの分別、再利用、食べ残しなどSDGsに関わる話をする。 ・新入会生(主に1年生)に向けて実施。3・4年生有志にお祝いの言葉を発表してもらった。 ・児童館乳幼児対象行事。3年生がコーナーの手伝いとして参画。 ・コロナ5類があげ、久しぶりに藤森神社で『伏見子どもまつり』が開催される。学童も引率する。 ・近隣の児童館(住吉児童館・藤森竹田児童館・深草児童館・うずらの里児童館)と一緒に企画 運営する行事である。以前は、子どもたちが一堂に会して行っていたが、コロナや熱中症の心配から、それぞれ10名程の代表が集まり仕入れ方式となった。持ち帰った商品(子どもたち手作りのエコ商品)は、児童館2Fふれあい未来館にて、伏見板橋児童館の子どもたちで売り買いをする。 ・火災・地震・水害・不審者のいずれかを想定して毎月実施。3月の火災訓練時は南浜消防署立会いの下で実施。恒例のロックモンキーズさんによる不審者防犯対策訓練は、昨年に引き続き中止。訓練は職員が主導し実施。 ・クラス単位で学年ごとに撮影。
子育て支援機能	<p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・京都やんちゃフェスタWEB ・ハロウィン企画 ・ミニ修了式 ・3年生会議 ・高学年会議 ・学童クラブ保護者懇談会(年4回) ・次年度 学童クラブ事業の登録について(10月) ・新入会登録説明会(1月) ・入会説明会(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都やんちゃフェスタWEB動画で以前あげた動画について、出演者に同意を得てからWEBにあげる。 ・暗くした室内をハロウィン風に装飾。中を通っておやつをもらう。(魔女役の館長のクイズに答える)班で行動し上級生が先導してあげていた。 ・日常保育の中で、修了する子どもに『修了証書』授与。高学年には思い出を語ってもらう。 ・毎月の誕生日会の司会・1年生歓迎会・七夕まつり・クリスマス会の役割分担から進行まで会議をし実施。 ・高学年でやりたい事を出し合い企画し、実施。 ・保護者懇談会を年に4回開催 密を避ける為、クラスごと2回開催する。5月 1年生子どもたちの様子 災害対策 7月 夏休み保育について 12月 来年度入会について 子どもたちの様子 3月 年度のまとめ 事故報告 アンケート報告など ・伏見板橋小学校 入学届と一緒に配布して頂く(100部) ・1月4日からWEBの受付が始まる。新規登録者には、新入会登録説明会に出席して頂き、詳しく説明する。 ・内定通知のご家庭に案内をさくらdaysにて配信する。入会前の詳しい説明や書類をお渡しする。

(令和5) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(伏見板橋) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
(1)生活援助機能															
1年生4月集団登館中引率 <small>(伏見板橋小のみ)</small>		対象39												対象39	下校時町別で自宅に帰ってしまわぬよう職員が学校まで迎えに行く。
登館時の出欠確認 下館指導 連絡帳の活用と習慣付け 整理整頓の習慣付け 宿題の習慣付け 挨拶 当番活動(班活動) おやつ提供 休息と水分補給	毎日	全員対象												全員対象	連絡帳を活用し、出欠不明の家庭には必ず連絡を入れ確認する。 集団帰りで事故のないように指導、冬季下館時間を早めに設定する。 毎日の提出を徹底し、ごほうびシールを活用する。 ロッカーへのカバンのしまい方、おもちゃの片付け方を指導する。 日々の学習を習慣付ける為に声掛けを行う。 毎日の挨拶[「ただいま」など]を徹底する。 日々のおやつ・帰りの会の進行をする。
手洗いと消毒の徹底															
掃除時間の設定	毎日														
ロッカー清掃															週末(金)に実施

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること

(5) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(伏見板橋) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人							
(2)子ども育成機能																			
誕生日会	12	全員対象													毎月誕生日月の子どもたちが主役となりクラス(部屋)別に祝う。				
けん玉検定	随時							3年全員対象											5月より月に1回、日本けん玉協会の認定段級で実施する。
エコの日	12													高学年対象					
避難訓練	12	3											職員で空調フィルター清掃。						
読み聞かせ 3年生会議	随時 10回以上							3											子どもたちには、ごみの捨て方や食べ残しについて考える機会に。 火災・地震・水害・不審者のいずれかを想定して毎月実施する。
高学年会議・高学年企画	3	3																	3月は南浜消防署と合同で実施する。
入会式	1							34	1年生・3年生対象										
1年生歓迎週間	5	4																	避難訓練前や行事、夏休み午睡時、時間がある時に実施する。
伏見こどもまつり								4	4	2	5	0	0						行事について子どもたちで役割を決め実施する。
七夕まつり週間	2	3年生が出し物担当												活動計画の活動指針に基づき、子どもたちからの発信・あそびの体験ができるように、職員が力添えする。					
夏の親子行事	1							15	14	8	5	1							伏見板橋小学校入学式後、式典(保護者同伴)を執り行う。
工作の日	随時	全員対象												歓迎週間とし、3年生が一日一つ遊びを紹介したり、一緒にあそんだりする。					
なかよしマーケット(買い物)	1							24											
なかよしマーケット(学童児童仕入れ)	1	4																	
ちびっこ夏まつり(児童館行事)	1							6											
京都やんちゃフェスタ(WEB)	1	38	33	24	20	5													7月6日~7日まで笹飾り・短冊作りと、6日~7日は3年生の出し物を鑑賞する。
ハロウィン企画	1	4	4	2	3	0							43 デイキャンプで亀岡市の七谷川へ出かける。						
じどうかんまつり	1	全員対象												なかよしマーケットの商品作りも兼ねて実施する。					
学童クリスマス会	1							24											
節分行事	1	37	26	21	16	2													館内開催に変更。
野活さんと遊ぼう	1	34	26	23	16	4							10 高学年有志が近隣の児童館に行く。職員が実施。						
ミニ修了式	随時	今年度退会児童対象												24 乳幼児の行事に学童児童(3年生以上)がお店屋さんになる。					
みんな遊び	3							1年生・3年生対象											
伏見中学校との交流(一部中止)		38																	
全員写真撮影	1							35	26	23	18	5							13 在館人数は土曜休日を除外しての人数。UP・UGのボランティア参加の件
お楽しみ会	1	32	26	18	11	4							3年生が中心となり、ハンドベルやマジック、クイズ等企画・運営する。						
季節の工作	随時	全員対象												3年生 館長指導の全員合奏をする。(ジングルベル)					
								26											
		18																	
								11											
		5																	
								4											
		4																	
								4											
		4																	
								4											

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること

令和5年度

(伏見板橋) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童					登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生				大人	
(3)子育て支援機能																
おたよりの発行 連絡帳の活用 一斉メールの活用 誕生日カード保護者メッセージ	12 毎日 随時 12	全家庭対象														毎月月初に発行する。 毎日提出し、保護者との連携をとれるようにする。 緊急連絡等が必要な場合に活用する。 誕生日月の学童の保護者に子ども宛のメッセージをいただく。
長期休暇一日保育		全家庭対象														
一日保育(附属桃山) 板橋まつり出店	1 1	対象1(2)	対象1(2)													4 7月の地域イベントに児童館のブースを出店(職員)
保護者懇談会の実施(5月)	1	19	9	4	2	1							35家庭			
保護者懇談会の実施(7月)	1	17	7	5	2	1							32家庭			
保護者懇談会の実施(12月)	1	8	6	4	1	1							20家庭		いずれの会も、密を避けるため2日に分け、クラス別に開催する。	
保護者懇談会の実施(3月)	1	13	3	3	0	1							20家庭			
学童クラブ事業登録説明会(新規)	1													36家庭		
新入会説明会 次年度申請受付	1													42家庭		
板橋小学校との情報交換 および打ち合わせ	1														事あるごとに小学校から連絡、直接来館くださる等、1年間、常に連携で	
さくらdaysアプリでの連絡網	随時														さくらdaysはアプリなので以前ラインでの連絡より気が付かない人がいる	
野外活動部との交流	10月~														龍谷大学野外活動部の学生と交流。 週1回きて、子どもたちと交流。	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること